

# 救命の手順

救急隊が到着するまで救命処置を続けましょう

あ、人が倒れている!!

## 1 安全の確認



## 2 反応の確認

肩をたたいて

『大丈夫ですか?』  
『どうしましたか?』



※ 反応があるか迷った場合も助けを呼ぶ

## 3 助けを呼ぶ

119番を!!  
AEDを!!

『誰か来てください!』  
『119番で救急車を呼んでください』  
『AEDを探して持ってきてください』



## 4 呼吸の確認

胸と腹部の動きを見て、  
呼吸の確認をします(10秒以内)  
※ その判断に自信が持てない場合は  
胸骨圧迫を開始



## 6 AEDで電気ショック

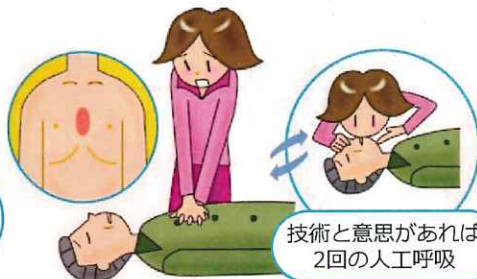
体から離れてください



電気ショック後  
すぐに⑤を  
くり返します。

## 5 胸骨圧迫

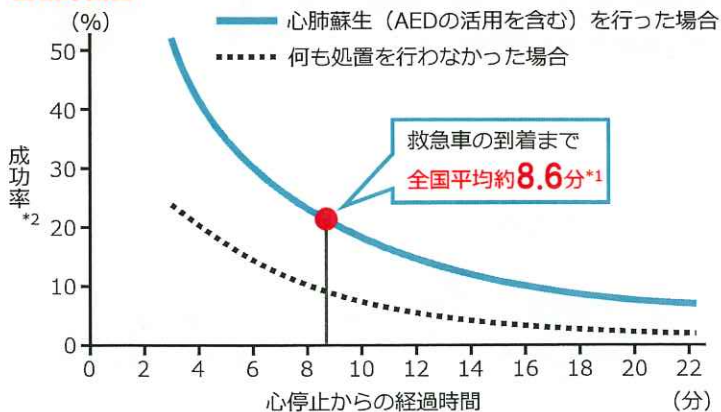
胸が約5cm沈むまで、1分間に100回から  
120回のテンポでしっかり押します



技術と意思があれば  
2回の人工呼吸

胸の真ん中に手のひらの付け根  
を置き、圧迫します  
AEDが到着するまで胸骨圧迫と  
人工呼吸を繰り返します

### ■救命曲線



※ AHA心肺蘇生と救急心血管治療のためのガイドライン2000より、リコー・ジャパンにて  
想定した救命成功率のイメージです。  
\* 1 平成27年版 総務省 救急・救助の現況報道資料より  
\* 2 成功率：生存して退院する可能性をいいます。

### Chain of Survival (救命の連鎖)



私たちの行動で救える命があります

<AED-2150用>

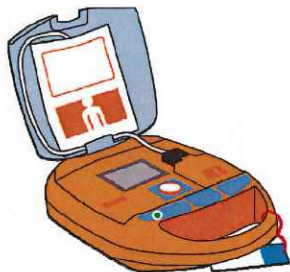


# AEDの使用法

## カンタン 3ステップ!

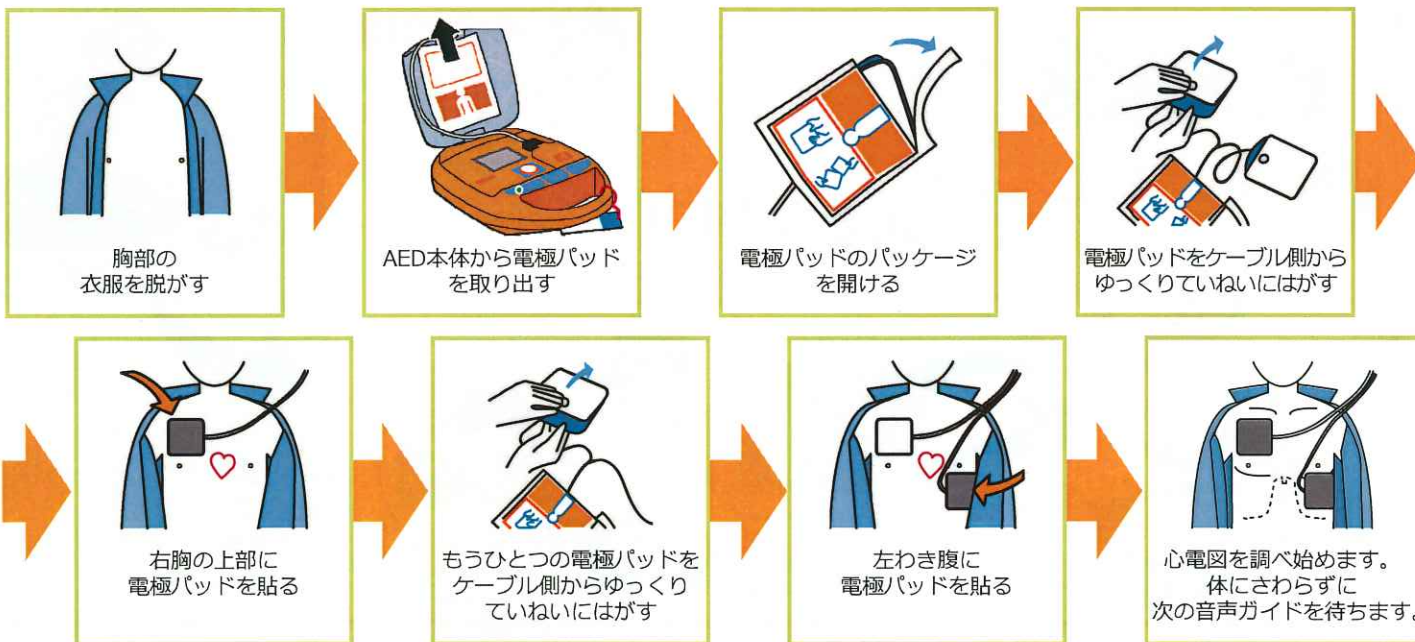
### 1 フタを開ける

電源スイッチを手前に引いて  
フタを開けます



### 2 電極パッドを貼る

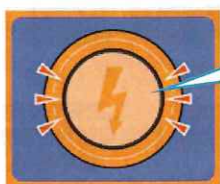
音声ガイドに従って落ち着いて行動してください



電極パッドを貼ると、心電図の解析が始まりますので、体にさわらずに次の音声ガイドを待ちます

### 3 ショックボタンを押す

電気ショックが必要な心電図と判断すると、エネルギーの充電後ショックボタンが点滅します



体から離れてください。  
点滅ボタンをしっかりと  
押してください。



周囲の安全を確認し、  
ショックボタンを押します。  
(アナウンス後30秒以内)

電気ショックを与えた後、または電気ショックは必要ないと装置が判断した場合は、  
直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を繰り返し行います (次の心電図解析までの2分間)

## AEDの使用条件

- 反応がないもしくは反応があるか迷った場合
- 呼吸をしていない又はその判断に自信が  
持てない場合
- 脈がない (医療従事者のみ)

AED (Automated External Defibrillator) とは?

### 自動体外式除細動器

- ・ 除細動 : 心室細動を電気ショックで取り除くこと
- ・ 心室細動 : 心臓の筋肉がバラバラに震え、ポンプと  
して血液を送り出すことができない状態  
(心停止) のこと



# AED使用上の注意

電極パッドは空気が入らないように、素肌に完全に密着するように貼ってください。

胸部に薬剤が貼付されている場合は、薬剤をはがしてください。残った薬剤も拭き取ってください。

体が水に濡れている場合は、タオルなどで水分を拭き取ってください。

鎖骨の下が膨らんでいる場合は、ペースメーカーが入っている可能性がありますので、膨らみを避けて電極パッドを貼ってください。

ネックレスをしている場合は、外してください。

外せないときは、電極パッドの下に入らないようにネックレスをずらしてください。

呼吸を再開しても、再び電気ショックが必要になる可能性があるため、電極パッドは貼ったまま、フタは開けたままで救急隊の到着を待ってください。

AEDをお使いになる際に、心電図にノイズ（アーチファクト）が混入していると、正しく解析結果を得られないことがあります。できるだけ心電図にノイズを混入させないために、次のような対応をお願いします。

胸部が毛深い場合は、電極パッドを胸に強く押しつけて密着させてください。

かみそりがある場合は、体毛を剃ってから電極パッドを貼ることを推奨します。

高齢者など皮膚が極度に乾燥している場合は、皮膚と電極パッドの接触がよくなるよう、汚れや皮脂を取り除いてください。

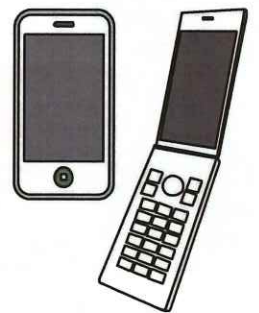
携帯電話など、電波を発生する精密機器はAEDからできるだけ（半径1m以上）遠ざけてください。

近くで電化製品（電動ベッド、電気毛布、エアコン、マイクロ波治療器など）を使用している場合は、電化製品の電源を切ってください。

鉄道のホームで使用する場合は、できるだけ架線から離れてください。

車内で使用する場合は、停車して心電図の解析を行ってください。

心電図の解析中・充電中には、胸骨圧迫を行わず、体にさわらないでください。



## 小児(未就学児)へ使用する場合



小児用パッド

小児用が手元がない場合は、共通パッドをご使用ください。



使い捨て除細動パッドを接続し、成人・小児モード切換スイッチを小児側に切り換えます。

### ● 体が大きい場合

電極パッドは、右胸の上部と左わき腹に貼ります。



### ● 体が小さい場合

電極パッドが重ならないように胸の真ん中と背中に貼ります。



## レスキューキット

救命の際にあると便利な道具がそろっています

- 蘇生用マウスピース
- タオル
- ペーパータオル

- グローブ
- ハサミ
- カミソリ





# AEDの日常点検

定刻にセルフテストを行います。点検結果をステータスインジケータの表示で確認してください。



### 毎日の点検

ステータスインジケータが**緑色**（使用可）であるか確認

使用可 ●  
使用不可 ●

使用可

使用可 ●  
使用不可 ●

使用不可

**赤色の場合**

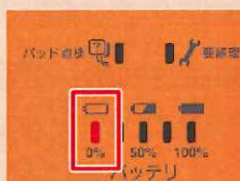


赤色の場合は電源スイッチを手前に引いてフタを開け、診断パネルをチェックします。



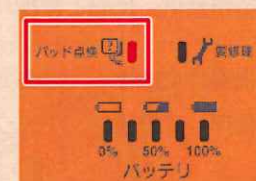
電極パッドには使用期限があります。

#### バッテリー残量ランプが赤く点灯している場合



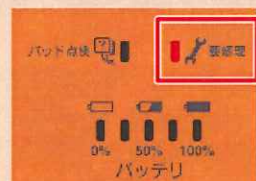
新しいバッテリーに交換してください。

#### パッド点検ランプが赤く点灯している場合



電極パッドの接続や使用期限を確認してください。

#### 要修理ランプが赤く点灯している場合



故障しています。日本光電のAED保守受付センターにご連絡ください。  
TEL 0120-233-821

### AED日常点検タグにシールを貼って、消耗品の有効期限を管理しましょう

※ 電極パッドおよびバッテリーを交換した場合は、交換したものに付属する新しいシールをAED日常点検タグに貼ってください。



<ウラ>



<オモテ>

電極パッドの使用期限シールを貼ります。

小児用パッドを用意する場合は、小児用パッドの使用期限シールを貼ります。

バッテリーの使用開始日をシールに記入し、貼ります。  
※ 油性ペンで記入してください。

### AEDをいつでも安全・確実に使用するために

- AEDの点検をする担当者を決めてください。
- AEDの取扱説明書に点検表がありますので担当者はそれに従い機器の点検を確実に実施してください。
- 使用期限が過ぎた電極パッド、バッテリーは新しいものに交換してください。

### 設置に関する注意点

AEDは次の条件に当てはまる場所に設置してください

温度範囲：0～50℃  
湿度範囲：5～95%  
気圧範囲：570～1,030hPa